

大五十四年十一月十日

脚ヲ繕ヒ以テ安心立命ノ趣ニ入ラシムル事ヲ囑言ス
 昔者ノ縁給イミテ日スル職ナリ官職々昔者ノ囑言ヲ容レ賜御其
 ノ職置ヲナス而テ煉ニ類ニ尚取熟イミテ其職ニテムノ不田種ハ
 ムニ貴ナリイミテハ又皆熟御以テ必對ノ意ヲ達シ當熟語ノ一
 列ヲ其ニ指スルハ其ノ事ハノ結果ニ職置シムル事實ハ田種ナリ然
 今熟昔者團結ヲ以テ貴ナ平素ノ非行ヲ淋淋ノ野論ニ列テ留實ニ

織姫團書書

マ酒造スル事ニ平酒ナリ。

辭職四丁目高柳興樂亭マ留用スル事ニ決ミ又決ハ宣揚シテ一萬料
 亦又在籍團本指ノ立証ヲ申訴サレタハ結果東ニ市内振高ニ伸家
 スル事ナリ決メ難送サリ
 藤次郎。高水善夫酒ノ三令ニ健シ決馬ノ似キ文ノ織姫團書マ送團
 一式器業團結ニ列テハ職工留替士其職多キ職是水裡支太酒。本田

財團法人協調會大阪支所一

十一日午前十時頃ニ至ルヤ大矢省三、井上良三、職工津口義親外
 六名ハ會社ニ須永支店長ト會見シ同支店長ヨリ要求事項ニ對スル
 回答ヲ與ヘラレタルモ其内容ハ全ク前記同様ノ條件ヲ取付シタル
 ニ止リシカバ職工側ハ著シク期待ヲ裏切ラレタルノガ多ク語ラズ
 シテ正午辭去シ直チニ交渉願末ヲ報告シ正午二時幹部三十名ヲ確
 シ他職工團ハ爭議團ヲ引揚ゲタリ

一方附近ニ居住スル市會議員田中藤太郎、栗本仁佐美、區會議員
 山瀬城造、吉村卯太郎、山中喜十太、杉田末吉、仲寅藏ノ七名ハ
 爭議ノ遷延ハ勞資双方ノ不利益ナルヲ慮リ十一日午前打連レテ双
 方代表者ノ意嚮ヲ聽取シタルモ末ダ其時期ニアラズトシテ一時手
 ヲ引ク事トナレリ。

尙會社側ハ次記ノ如キ爭議經過報告ヲ發表セリ

豊田式織機株式會社大阪支店勞働爭議經過報告

當社ハ紡織機械製作ニ従事スル事三十有餘年漸ク其全部ヲ完成シ